

今月は、大昔の台所
についてお話です。



【古墳時代から竈があった?】

はにわ館特別展「古墳時代の建物」で、「古墳時代中頃(6世紀頃)から竈があったって、すごい!」という子どもたちの声がたくさんあったので、縄文時代、弥生時代、古墳時代の食べ物を作る場所の変化についてお伝えします。

縄文時代は竪穴住居の真ん中に炉がありました。炉とは、現代のコンロのようなものです(右イラスト①)。地面を少し掘り下げて、石を敷き詰めたり、周囲を石で囲んだりしたものです。もちろん、暖をとったり、明かりをとったり、虫よけ・動物よけなど、なくてはならないものだったようです。

縄文人の基本的な食べ物は、木の実(クリ、クルミ、どんぐり)など殻のついた食べ物や、山菜(キノコ、ツクシ、ワラビ)などが主な食べ物でした。火を使うことで、食べやすくすることができました。また、貝塚が発見され、貝がら、魚や動物などの骨が出土し、当時の様子がわかってきました。木の実を石皿ですりつぶし、石で肉を切り、土器を使って料理や貯蔵をしていたようです。

弥生時代になると、大陸や朝鮮半島から稲作が伝わりました。保存のきく米を作ることで、安定した食料を確保することができるようになり、米作りはどんどん広がりました。また、米だけではなく、ソバ、ムギ、マメなども煮炊きされていたようです。赤部遺跡(嬉野新屋庄町)や村竹コノ遺跡からも、炉の一部と考えられる遺構が出土しました。当時煮炊きした跡がわかる、赤く変色した土(焼土)や、その横に表面が焼けている石が発見されました。また、米作りをしながらも、縄文時代と同じように、木の実や山菜なども食べていたようです。



①炉のイメージ図



②竈の断面図↑ 竈の表面図↑



③竪穴住居の中の竈のイメージ



④まんじゅう山3号墳(松阪市)

古墳時代中頃になると、外国から来た人々によって、竈が伝えられ、炉から竈に変わってきます(左下イラスト②)。竈は、竪穴住居の壁の際に置くようになり、家のスペースが広くなり、外に煙を出す煙突の仕組みもできてきました(左下イラスト③)。竈が普及したことで、強い火で、調理ができたと思われます。松阪市のまんじゅう山3号墳から、移動式の竈、甕、甑のセットが出土しました(左下写真④)。甑を使って蒸して調理することは、水分が少ないために腐りにくく、栄養価も高いといわれます。この調理法の道具一式が古墳に置かれていたのは何か理由があるのでしょうか。

松阪市文化財センターでは、冬の企画展(2月)で縄文時代についての展示をします。また、今回は裏面に、指定文化財の保存活用における取組について掲載しています。ぜひ、読んでみてください。(担当)

【12月 師走】 今年も最終月となり、朝の空気に本格的な冬の到来を感じるこの頃です。

11月27日(日)に「第10回うれしの天白縄文まつり」が3年ぶりに開催され会場で勾玉づくりや火おこしの古代体験を楽しんでいただきました。皆さんは、このまつりの会場である国史跡天白遺跡公園をご存じですか?


『天白遺跡』は、縄文時代後期から晩期(約3,000~3,500年前)にかけて造られた石を円形に並べた配石遺構が見られます。西日本でこれほど大規模な縄文時代の配石遺構は珍しく、日常生活で使った土器などの他に、祭祀で使ったとされる土偶や石棒・石剣なども発見され、この場所は縄文人が「祀り」を行う場所であったと考えられています。この度、天白遺跡から出土した土器や石器など163点が国の重要文化財に指定されることとなりました。それを記念して、はにわ館ロビーにて三重県埋蔵文化財センターによる「天白遺跡」のコーナー展示がされましたので、是非ご覧いただきたいと思えます。ギャラリーでは、小中学生が描いた松阪の景観絵画展や松阪工業高等学校繊維デザイン科卒業制作展が開催されます。文化財センターにご来館いただき、冬の日をお過ごしください。(所長)



文化財センター はにわ館 & ギャラリー催し物予定

【はにわ館】入館料 110円(特別展開催中 200円・18歳以下無料) 開館時間は 9:00~17:00 入館は 16:30まで

第1展示室 常設展 「宝塚古墳の謎」	文化財センターの情報はこちら→
第2展示室 特別展 「古墳時代の建物」 12/4(日)まで	



【ギャラリー】入場無料

第1G	◆哲朗と紫苑の窓 絵と写真の三人展	※最終日は 15:00まで
	11月30日(水)~12月4日(日) 10時~17時	
第2~3G	◆「景観絵画展」 ~わたしの好きなまつさかの風景~	※最終日は 15:00まで
	12月3日(土)~12月4日(日) 9時~16時	
第1G	◆第29回 松阪工業高等学校繊維デザイン科 卒業制作展	※最終日は 12時まで
	12月8日(木)~12月15日(木) 9時~17時	

< 12月の休館日 >

5日(月) 12日(月) 19日(月) 26日(月) 12/29(木)~1/3(火)までは年末年始休業 >

【発行】松阪市文化財センター

【☎】0598-26-7330 【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>